

ユビキタスネット社会で解決可能な課題(一覽表)

優先課題分野	解決すべき優先テーマ	日本の社会・行政に課される課題		Uネット社会で解決可能な課題 (生活者アンケート結果に有識者の意見を反映) 印は現時点でソリューションの詳細な検討を行った事例
		日本の社会・行政に課される課題 (アンケート結果等より各上位3課題)	対象となる 主な主体・層	
1. 国民生活 分野	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心な生活環境の実現 (69.2%) 	<ul style="list-style-type: none"> 食の安全・安心確保(61.9%) 日常の防犯体制の強化(57.9%) 災害時における迅速・正確な情報の共有化(46.1%) 	<ul style="list-style-type: none"> 生活者全般 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時における迅速・正確な情報の共有化 (39.9%) 日常の防犯体制の強化 (36.2%) 食の安全・安心確保 (36.1%)
	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者・障害者の生きがいづくり・社会参加の促進 (50.1%) 	<ul style="list-style-type: none"> 多様で利用しやすい介護サービスの充実(49.7%) 高齢者に優しい住宅の供給(41.5%) 高齢者の知恵や経験を活かせる就業機会の提供(35.0%) 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者(特に後期高齢者) 	<ul style="list-style-type: none"> 多様で利用しやすい介護サービスの充実(33.1%) 高齢者に優しい住宅の供給(30.2%) 高齢者の知恵や経験を活かせる就業機会の提供(25.0%)
	<ul style="list-style-type: none"> 多様なコミュニティ活動の実現(30.0%) 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者障害者の社会参加の促進と自立支援(43.2%) 子供から高齢者まで幅広い年齢層による世代間交流の活発化(36.1%) 家族や友人間の交流活発化(30.1%) 	<ul style="list-style-type: none"> 生活者全般 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者、障害者の社会参加の促進と自立支援(29.5%) 子供から高齢者まで幅広い年齢層による世代間交流の活発化(24.9%) 家族や友人間の交流活発化(24.8%) <p>上位3つを選定。</p>
2. 医療福祉 分野	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関や介護施設の経営効率と利用サービスの向上 (70.6%) 	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療体制の充実(70.6%) 遠隔病理診断や遠隔放射線画像診断等による遠隔地医療の推進(64.7%) 注射や予薬業務等における医療過誤対策(64.7%) 	<ul style="list-style-type: none"> 医療スタッフ 医療機関 	<ul style="list-style-type: none"> 診療記録、医用画像の保管と活用(病診連携、病病連携等)(78.9%) 遠隔病理診断や遠隔放射線画像診断等による遠隔地医療の推進(63.2%) 救急医療体制の充実(63.2%)
	<ul style="list-style-type: none"> 患者中心の医療サービスの充実 (54.9%) 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴、輸血、投薬、手術等の医療行為における医療過誤対策(68.8%) 救急医療体制の充実(62.6%) 個人情報(カルテ記載情報等)の保護(51.4%) 	<ul style="list-style-type: none"> 医療スタッフ 通院及び入院中の患者 医療機関 	<ul style="list-style-type: none"> 異なる医療機関間の連携強化(43.1%) 救急医療体制の充実(42.1%) 診療情報・医師情報の電子化と個人への提供(41.8%) 点滴、輸血、投薬、手術等の医療行為における医療過誤対策(39.0%)
3. 環境・エネルギー 分野	<ul style="list-style-type: none"> 循環型社会・環境共生型社会の構築 (52.7%) 	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化問題への対応(66.7%) ごみの減量化、資源リサイクルの推進(65.7%) 大気や河川、海洋、土壌等、環境汚染の未然防止(63.6%) 	<ul style="list-style-type: none"> 一般生活者 生産財や消費財メーカー 社会基盤管理者 	<ul style="list-style-type: none"> ごみの減量化、資源リサイクルの推進(32.9%)
4. 教育・人材 育成分野	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習の普及 (19.6%) 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習活動に必要な金銭面での支援制度の充実(34.9%) 生涯学習に関する指導者・講師、ボランティア等の育成(34.0%) 講座の内容や募集方法、施設の場所等、必要な情報の提供(31.8%) 	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民 	<ul style="list-style-type: none"> 講座の内容や募集方法、施設の場所等、必要な情報の提供(33.6%) 講座や講演、学習会等に利用する施設・場所の確保(28.8%) 生涯学習に関する指導者・講師、ボランティア等の育成(28.6%) <p>上位3つを選定。</p>

優先課題分野	解決すべき優先テーマ	日本の社会・行政に課される課題		Uネット社会で解決可能な課題 (生活者アンケート結果に有識者の意見を反映) 印は現時点でソリューションの詳細な検討を行った事例
		日本の社会・行政に課される課題 (アンケート結果等より各上位3課題)	対象となる 主な主体・層	
5. 就労・労務 分野	<ul style="list-style-type: none"> 就職機会の拡大と多様化 (38.0%) 	<ul style="list-style-type: none"> 若年層の失業問題の解決(56.9%) 中高年層の再就職支援(56.1%) 雇用機会の拡大(43.3%) 	<ul style="list-style-type: none"> 求職側(若年層、中高年層) 求人側(企業) 	<ul style="list-style-type: none"> 中高年層の再就職支援(35.7%) 若年層の失業問題の解決(35.6%) 雇用機会の拡大(32.1%)
	<ul style="list-style-type: none"> 就業形態や勤務形態の多様化 (32.1%) 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者や女性でも働きやすい環境整備(50.5%) 仕事と育児を両立できる制度と環境の整備(48.6%) 勤務形態の多様化(45.4%) 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者 女性のハードワーカ 共働きの子育て家庭 	<ul style="list-style-type: none"> 勤務形態の多様化(37.0%)
	<ul style="list-style-type: none"> ホワイトカラーの生産性向上(26.3%) 	<ul style="list-style-type: none"> 知識ワーカの創造物の蓄積・共有化促進支援(52.6%) 知識ワーカ同士の協業支援(36.8%) 業務支援環境の充実(26.3%) 	<ul style="list-style-type: none"> ホワイトカラー層 	<ul style="list-style-type: none"> 知識ワーカの創造物の蓄積・共有化促進支援(57.9%) 知識ワーカ同士の協業支援(52.6%)
6. 交通・物流 分野	<ul style="list-style-type: none"> 物流システムの効率化 (64.7%) 	<ul style="list-style-type: none"> 規制緩和や行政手続きの電子化・迅速化(ペーパーレス申請等)(64.7%) 環境問題への対応(地域社会との調和、循環型社会の構築)(58.8%) トータルコストの削減やリードタイムの短縮、時間精度の向上(52.9%) 	<ul style="list-style-type: none"> 物流事業者 行政機関 社会基盤管理者 	<ul style="list-style-type: none"> 規制緩和や行政手続きの電子化・迅速化(ペーパーレス申請等)(68.4%) トータルコストの削減やリードタイムの短縮、時間精度の向上(63.2%)
7. 経済・産業 分野	<ul style="list-style-type: none"> 国際競争力の強化 (70.6%) 	<ul style="list-style-type: none"> 市場メカニズムの強化(商取引、金融・資本、雇用等)(64.7%) 労働力移動の自由化(41.2%) 取引システム・制度の国際標準化(35.3%) 	<ul style="list-style-type: none"> 海外と取引のある事業者 銀行・証券会社等金融機関 国内産業全般 	<ul style="list-style-type: none"> 電子マネーによる流通・決済の高度化(52.6%)
	<ul style="list-style-type: none"> 既存産業の高度化 (41.2%) 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な研究開発投資と新規分野の開拓(64.7%) 次世代を担う若手経営者や専門技術者等人材の育成(58.8%) 効率的な商業システムの構築(ネット販売、商品のタグ管理、ポイントシステム等)(41.2%) 	<ul style="list-style-type: none"> 地場の民間事業者 地方自治体 	<ul style="list-style-type: none"> 効率的な商業システムの構築(ネット販売、商品のタグ管理、ポイントシステム等)(68.4%)
8. 危機管理 分野	<ul style="list-style-type: none"> 国土安全保障問題への対応 (58.8%) 	<ul style="list-style-type: none"> テロ・凶悪犯罪対策(64.7%) 安定的な食糧の供給(食糧自給率の向上)(64.7%) 安定的な水・エネルギーの供給確保(64.7%) 	<ul style="list-style-type: none"> 政府 公安担当機関 医療・厚生機関 	<ul style="list-style-type: none"> 出入国管理の強化(52.6%)
	<ul style="list-style-type: none"> ネット社会のリスク管理 (44.8%) 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク犯罪の防止(72.6%) ネットワーク上の倫理問題対策(58.4%) ネット社会の利用者のモラルや意識向上(57.7%) 	<ul style="list-style-type: none"> ネット利用の企業、一般市民 デジタルコンテンツの利用者 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク犯罪の防止(46.4%) コンピュータや通信ネットワークのシステム障害による社会的被害の回避、軽減(41.4%) ネットワーク上の倫理問題対策(40.7%) ネット社会の利用者のモラルや意識向上(37.2%)
9. 行政 サービス分野	<ul style="list-style-type: none"> 地方の自立・活性化 (35.3%) 	<ul style="list-style-type: none"> 社会保険や公的年金制度等の充実(52.9%) 地方分権の推進(47.1%) 行政事務手続きの効率化(複数の地方公共団体による共同アウトソーシング等)(47.1%) 	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治体 中央政府 地場の民間事業者 	<ul style="list-style-type: none"> 行政事務手続きの効率化(複数の地方公共団体による共同アウトソーシング等)(63.2%)
	<ul style="list-style-type: none"> 電子政府の実現と行政改革 (19.2%) 	<ul style="list-style-type: none"> 電子文書の偽造や改竄の防止(58.1%) 各種行政・法務手続きのオンライン化(49.2%) 行政の情報化を担当する職員の専門能力の向上(47.8%) 	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民 行政機関職員 	<ul style="list-style-type: none"> 各種行政・法務手続きのオンライン化(51.6%) 税金、社会保険料、各種手数料の納付のオンライン化(50.6%) 自宅や勤務先等からの電子投票の実現(50.0%) 電子文書の偽造や改竄の防止(44.5%) 公開情報入手・相談等のオンライン化によるコミュニケーション機能の強化(42.4%) 政府調達手続きのオンライン化(42.3%) 行政の情報化を担当する職員の専門能力の向上(37.4%)
...

企業

行政